

その「ごみ」は「資源」になります！

小さな紙の切れ端やプラスチック容器を、無意識に捨てていませんか。これらは「ごみ」ではなく「資源物」です。

剪定枝を 新たな資源物に

剪定枝が9月30日から新たな資源物に加わります。申し込み制の戸別収集となり、排出できるのは1本の直径が10センチ以内で長さが50センチ以下、束ねた時の直径が25センチ以下の剪定枝です。剪定枝は、再生固形燃料として利用します。



分別で 燃やせるごみを 減らしましょう

資源物は9月30日以降も従来の場所に無料で排出できます。



す。今まで捨てていた「ごみ」を「資源物」として分別することとは、燃やせるごみの削減をはじめ、資源の有効活用や指定収集袋の購入費用軽減につながります。皆さん一人一人が「分ければ資源、混ぜればごみ」を認識し、分別に取り組みましょう。

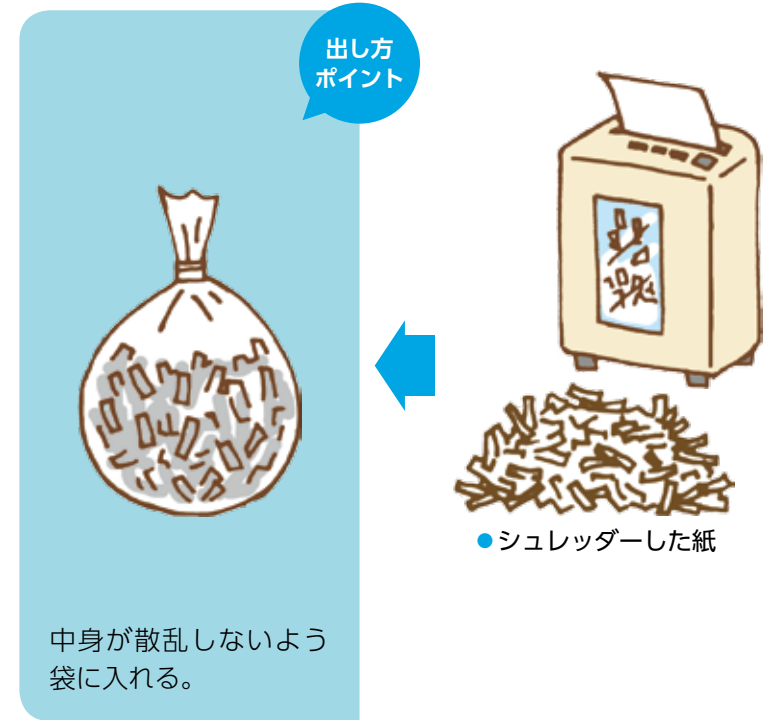
紙類

新聞紙や本、雑誌、段ボールだけではなく、レシートやメモ用紙のような小さな紙も資源物として排出することができます。紙類は種類ごとに選別され、トイレットペーパー、紙箱などに再利用されています。



容器包装プラスチック

「プラマーク」が目印。調味料やレトルト食品、歯磨き粉などの容器も中身を使い切れば資源物として排出することができます。容器包装プラスチックは、マシンのふたや補助燃料などとして再利用されています。



えびな環境トピックス

資源化センター 大規模改修工事中

資源化センターは、缶・びん類の選別やペットボトル・プラスチック類の圧縮など、資源物の中間処理を行う施設です。現在、処理能力を拡充するための大規模改修工事を行っています。ことし11月に本格稼働の予定です。



完成イメージ

動画を配信中 「海老名市 ごみの出し方」



YouTubeや市役所1階の行政情報モニターで放映しています。ぜひご覧ください。

指定収集袋は2種類・4サイズ

袋の色はそれぞれ「燃やせるごみ」がオレンジ色、「燃やせないごみ」が水色です。サイズと価格は下表のとおりです。

燃やせるごみの袋(オレンジ色)

容量	販売価格 (10枚1組)	1枚の 金額
5ℓ	100円	10円
10ℓ	200円	20円
20ℓ	400円	40円
40ℓ	800円	80円



燃やせないごみの袋(水色)

容量	販売価格 (5枚1組)	1枚の 金額
5ℓ	50円	10円
10ℓ	100円	20円
20ℓ	200円	40円
40ℓ	400円	80円

